

【地域教育目標】 玉川人としての誇りと愛着を育てる

視点1：目標の共有

【学校教育目標】

自ら切りひらく たくましい児童・生徒

(重点目標)

じまんづくり・伝統みがき

9年間をつなぐ玉川スタディ

視点2：系統性

視点3：協働・交流

【少人数の強みを活かした学習】

- 「わかる・できる」を実感する授業
- 聴く・話す力、読む力、書く力の育成
- 基礎学力の定着（ステージテスト、Sタイム等）
- 家庭学習の充実

軸1



【ESD・SDGsを推進】

軸2

- 幅広い豊かな体験学習  
(例)・玉川個人テーマ探究学習  
・玉川太鼓 ・玉川茶生産

ユネスコスクールに関する活動

【4つの伝統】  
一人が十人分の働きをする  
大きな声であいさす  
無言の時間を清く守る

【豊かな心と体の育成】

軸3

- 道徳の授業の充実
- いじめゼロの人間関係づくり
- レジリエンス※1を身につける
- 「本物」に接する
- 読書活動の充実
- 体力向上・食育の推進

視点4：地域連携

たてのつながり

玉川地域との連携（コミュニティスクールとして）

- 学校運営協議会（学校応援部会：放課後子ども教室）との連携
- 地域の人材・素材を活かした豊かな学び
- 地域との合同活動：茶摘み・運動会・資源回収等

よこのつながり



※1 困難やストレスに直面しても、上手に適応できる力